

令和2年度

財政援助団体等に関する
監査結果報告書

(令和2年11月執行)

御殿場市監査委員

02御監第286号
令和2年12月1日

御殿場市長 若林洋平様

御殿場市監査委員 榊原敏彦
御殿場市監査委員 芹沢修治

財政援助団体等監査の結果について(報告)

地方自治法第199条第7項の規定に基づく監査を行ったので、その結果を同条第9項の規定により、次のとおり報告します。

財政援助団体等監査結果報告書

1 監査の種別

- (1) 財政援助団体に関する監査
- (2) 公の施設の指定管理者監査

2 監査の対象

本市が、令和2年度において補助金・交付金等(以下「補助金等」という。)の財政的援助を行った8団体及び公の施設の指定管理者2施設を抽出し、その団体と所管課を対象とした。

(1) 財政援助団体に関する監査

- ① 高根地域振興推進協議会事業補助金
団 体 高根地域振興推進協議会
所 管 課 市民部 市民協働課
- ② 御殿場市身体障害者福祉会補助金事業
団 体 御殿場市身体障害者福祉会
所 管 課 健康福祉部 社会福祉課
- ③ 御殿場市病院等産科医師確保補助金
団 体 名 公益社団法人有隣厚生会
所 管 課 健康福祉部 救急医療課
- ④ 環境教育推進事業交付金
団 体 特定非営利活動法人エコハウス御殿場
所 管 課 環境部 環境課
- ⑤ 印野火防隊運営事業補助金
団 体 印野火防隊
所 管 課 危機管理課
- ⑥ 静岡県立御殿場特別支援学校教育振興会事業補助金
団 体 静岡県立御殿場特別支援学校教育振興会
所 管 課 教育部 教育総務課
- ⑦ 御殿場市教育研究会事業補助金
団 体 御殿場市教育研究会
所 管 課 教育部 学校教育課
- ⑧ 家庭教育学級活動事業交付金
団 体 御殿場市家庭教育学級
所 管 課 教育部 社会教育課

(2) 公の施設の指定管理者監査

① 原里地区広場(友愛パーク・原里)

指定管理者 一般社団法人原里愛郷振興協会

所管課 市民部 市民協働課

② 御殿場市シルバーワークプラザ

指定管理者 公益社団法人御殿場市シルバー人材センター

所管課 健康福祉部 長寿福祉課

3 監査の方法

(1) 財政援助団体に関する監査

補助金等が交付目的に従って適正に執行されているか、財政援助に係る出納その他の事務が適正に行われているかについて、関係書類の調査、関係職員からの説明聴取を行った。

(2) 公の施設の指定管理者監査

協定書に基づき管理する施設の業務は適正に執行されているか、公の施設管理に係る出納関係帳簿、記帳は適正になされているかなどについて、関係書類の調査や所管職員、公の施設の指定管理者担当者から説明聴取を行った。

4 監査の着眼点

(1) 財政援助団体に関する監査

① 所管課関係

ア 補助金等の決定は法令等に適合しているか。

イ 補助金等の交付目的及び補助等対象事業の内容は明確か。

ウ 公益上の必要性は十分か。

エ 補助金等に関する条件の内容は明確か。

オ 補助金等の額の算定、交付方法、時期、手続等は適正か。

カ 補助金等の効果及び条件の履行の確認は、実績報告書等によりなされているか。

キ 補助金等交付団体への指導監督は適切に行われているか。

ク 補助金等の交付目的や効果から判断して、統合、廃止等の見直しをする必要のあるものはないか。

② 団体関係

ア 事業計画書、予算書及び決算諸表等と所管課へ提出した補助金等の交付申請書、実績報告書等は符合するか。

イ 補助金等交付申請書の提出及び補助金等の請求、受領は適時に行われているか。

ウ 事業は、計画及び交付条件に従って実施され、十分効果が上げられているか。

エ 補助金等が対象事業以外に流用されていないか。

オ 出納関係帳票の整備、記帳は適正か。

カ 領収書等の証拠書類の整備、保存は適切か。

- キ 補助金等に係る収支の会計経理は適正か。
- ク 会計処理上の責任体制は確立されているか。
- ケ 精算報告は適正に行われているか。また、精算に伴う返還金の返還時期等は適切か。
- コ 会計検査は行われているか。
- サ 財産の処分制限がある場合に、これに違反するものはないか。

(2) 公の施設の指定管理者監査

① 所管課関係

- ア 公の施設の管理を行わせる団体の指定は、法、条例等に根拠をおいているか。
- イ 指定管理者の指定は、適正・公正に行われているか。
- ウ 管理に関する協定等の締結は、適正に行われているか。
- エ 協定書等には、必要事項が適正に記載されているか。
- オ 管理に関する経費の算定、支出の方法、時期、手続き等は適正になされているか。
- カ 事業報告書の点検は適切になされているか。
- キ 指定管理者に対して適時かつ適切に報告を求め、調査し、又は指示を行っているか。
- ク 指定管理者において施設の利用促進を図ることとしている場合は、利用状況に注意を払い、利用の奨励に努めているか。

② 指定管理者関係

- ア 施設は関係法令(条例を含む)の定めるところにより適切に管理されているか。
- イ 協定書に基づく義務の履行は適切に行われているか。
- ウ 利用料金制を採用しており、かつ指定管理者が定める場合、利用料金の設定等は適切になされているか。
- エ 利用促進のための努力はなされているか。
- オ 施設の管理に係る収支会計経理は適切になされているか。また、他の事業との会計区分は明確になっているか。
- カ 施設の管理に係る出納関係帳簿、記帳は適正になされているか。また、領収書類の整備、保存は適切になされているか。
- キ 施設の管理に係る管理規程、経理規程等の諸規程は整備されているか。

5 監査の範囲

令和2年度の財政援助団体等に係る出納その他業務の執行状況

6 監査の期間

令和2年10月12日から令和2年11月12日まで

7 監査の結果

(1) 財政援助団体に関する監査

監査した結果、指摘事項はなく、各団体(事業)において補助金等は適正に執行されているものと認められた。

(2) 公の施設の指定管理者監査

監査した結果、指摘事項はなく、軽微なものを含め一部に改善を要する指導事項が見られたが、指定管理業務は協定書に基づき概ね適正に執行されているものと認められた。

8 意見・要望事項

補助金等においては、公金という認識を常に持ち、市の会計に準じた処理を行うことはもとより、事業が所期の目的を達成するよう、今後とも積極的・効果的な取り組みを要望する。

毎年定期的に交付される補助金等は、実績報告が形式的なものになり、履行確認が不十分となるおそれがある。所管課においては、補助金及び交付金の趣旨を十分認識したうえで事業採択をするとともに、単に事業の実施を確認するだけでなく、交付目的の達成等の観点から事業の必要性を検証されたい。また、事業内容や交付団体の状況変化を確認したうえで、補助(交付)金額の見直しも行われたい。実行委員会を組織して実施されるイベントや、推進協議会を組織して市の重要課題について方向性の検討や対策実施のための交付金については、それぞれの団体で活発な議論やより有効な対策が実施できるよう運用、活用されたい。

公の施設については、令和2年6月1日現在で148施設において指定管理者による管理が実施されている。今回監査を行った2施設は、指定管理者の努力と工夫により順調な運営がなされていた。

原里地区広場(友愛パーク・原里)については、地域住民の健康増進を図り、もって地域社会の進展に資することを目的に地区内行事での活用を積極的に進めているとのことだった。利用者の声を参考に、目的達成のため更なる充実を図られたい。御殿場市シルバーワークプラザについては、高齢者の就業を促進し、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与する運営を行っているとのことだった。会員以外の一般市民が参加できる機会を設け、施設の更なる利活用を図られたい。

指定管理者の選定は公募によることが基本であるので、今後も透明性が確保され第三者へ明快に説明できるものとされたい。

結びに、新型コロナウイルスの感染拡大が市中経済や市民生活に甚大な影響を及ぼしている中、事業の実施にあたっては、感染防止対策を十分に講じられたい。

(注記)

1 指摘事項とは、法令、条例、規則等に違反している事項、又は経済性、効率性、有効性の観点から改善を要する事項など、特に指摘すべき事項として、地方自治法の規定に基づき監査結果で報告し、公表するものである。

2 指導事項とは、上記以外の誤りと認められる事項である。

※ 監査時に改善を求めるとともに再確認のため実施記録を送付した。

高根地域振興推進協議会事業補助金

財政援助団体	名 称	高根地域振興推進協議会	
	代 表 者	会長 杉山 和彦	
	事務局所在地	御殿場市塚原74番地の16	
	設立年月日	平成15年4月1日	
補助金等の概要	事業の目的	個性豊かな街づくりに関し、その実現のための方策を調査、検討し、総合的かつ計画的に事業の推進を図り、高根地域の振興に資することが目的。	
	補助金額等 (令和2年度)	28,000,000円	
	対象となった 主な事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 高根地区自主防災事業助成金 2 高根まちづくり推進協議会事業への助成金 3 高根中非常勤講師「英会話」派遣事業助成金 4 中郷クラブ運営委員会事業への交付金 5 非常時用マスク 6 東京2020大会シティドレッシング(都市装飾)政策設置費 	
収支の状況 (令和元年度実績)	収入額	20,684,052円	(市交付額:20,000,000円)
	支出額	18,333,277円	
	収支差引額	2,350,775円	(次年度繰越)
指摘事項件数	なし		
指導事項件数	なし		

御殿場市身体障害者福祉会補助金事業

財政援助団体	名 称	御殿場市身体障害者福祉会	
	代 表 者	会長 加藤 朝久	
	事務局所在地	御殿場市萩原1007-7 (事務局長宅)	
	設立年月日	昭和30年5月1日	
補助金等の概要	事業の目的	身体障害者福祉会会員相互の親睦を図り、自ら進んでその障害を克服し円満なる社会活動に寄与することが出来るように、努めることを目的とする。	
	補助金額等 (令和2年度)	430,000円	
	対象となった 主な事業	1 体育部事業(市パークゴルフ大会) 2 文化部事業(「ふれあい広場」外) 3 スポーツ部事業(市フライングディスク大会) 4 ふれあい事業(市グラウンドゴルフ大会) 5 部活動事業(女性部・視覚障害部・車椅子部) 6 スポーツ大会事業	
収支の状況 (令和元年度実績)	収入額	4,084,981円	(市交付額:450,000円)
	支出額	4,084,981円	
	収支差引額	0円	
指摘事項件数	なし		
指導事項件数	なし		

御殿場市病院等産科医師確保補助金

財政援助団体	名 称	公益社団法人有隣厚生会 共立産婦人科医院
	代 表 者	公益社団法人有隣厚生会 理事長 若林 良則
	事務局所在地	御殿場市二枚橋8-1
	設立年月日	平成 2年5月 医療法人駿東育愛会 共立産婦人科医院 平成29年3月15日 公益社団法人有隣厚生会 共立産婦人科医院
補助金等の概要	事業の目的	市内の病院又は診療所における産婦人科又は産科の常勤又は非常勤の分娩を取り扱う医師を確保するため。
	補助金額等 (令和2年度)	30,000,000円(交付決定額)
	対象となった 主な事業	1 産科医師の雇用
	収支の状況 (令和元年度実績)	収入額 25,766,000円 (市交付額:25,766,000円) 支出額 104,563,220円 (給与支払額合計) 収支差引額 △ 78,797,220円
指摘事項件数	なし	
指導事項件数	なし	

環境教育推進事業交付金

財政 援助 団体	名 称	特定非営利活動法人エコハウス御殿場		
	代 表 者	理事長 勝又 さつき		
	事務局所在地	御殿場市川島田1446番地の10		
	設立年月日	平成13年4月2日		
補助 金等 の 概 要	事業の目的	市民や市内小中学生を対象に、自然環境や環境問題等に対して主体的に行動できる人材を育成する。		
	補助金額等 (令和2年度)	700,000円		
	対象となった 主な事業	1 こども環境会議 2 環境教育 (紙すき体験、石けん実験体験、ナチュラルクリーニング教室、エコエコクッキング、ガーデニング教室、講演会、リサイクル教室、手芸教室 他) 3 環境教育支援活動(アースキッズチャレンジ事業の支援他)		
	収支の状況 (令和元年度実績)	収入額	700,000円	(市交付額:700,000円)
		支出額	700,000円	
		収支差引額	0円	
指摘事項件数	なし			
指導事項件数	なし			

印野火防隊運営事業補助金

財政援助団体	名 称	印野火防隊	
	代 表 者	隊長 名取 義信	
	事務局所在地	御殿場市印野1699番地 御殿場市役所印野支所内	
	設立年月日	昭和30年2月11日	
補助金等の概要	事業の目的	御殿場市消防団第5分団に協力することを本則とし、自主的に地域住民の生命財産を災害から護ると共に、被害の軽減と、未然防止に努める。	
	補助金額等 (令和2年度)	2,000,000円	
	対象となった 主な事業	1 運営費 会議費 役員会運営 2 運営費 需用費 隊員ヘルメット、活動服更新等 3 運営費 表彰費 勤続功労賞 4 事業費 訓練費 訓練費助成 5 事業費 演習費 消防団、火防隊合同演習、出初式運営 6 管理費 ポンプ管理費 ポンプ年次点検費、燃料費等	
	収支の状況 (令和元年度実績)	収入額	1,908,385円 (市交付額:1,710,000円)
	支出額	1,685,475円	
	収支差引額	222,910円 (次年度繰越)	
指摘事項件数	なし		
指導事項件数	なし		

静岡県立御殿場特別支援学校教育振興会事業補助金

財政援助団体	名 称	静岡県立御殿場特別支援学校教育振興会	
	代 表 者	会長 勝亦 重夫	
	事務局所在地	御殿場市神山1553-3	
	設立年月日	平成12年4月1日	
補助金等の概要	事業の目的	御殿場特別支援学校の教育振興を図る。	
	補助金額等 (令和2年度)	550,000円	
	対象となった 主な事業	1 御殿場特別支援学校の教材等の充実を図る事業 2 児童生徒の福祉、教育奨励、補助に関する事業 3 その他、全項目に付帯する事業	
	収支の状況 (令和元年度実績)	収入額	650,000円
		支出額	650,000円
		収支差引額	0円
指 摘 事 項	なし		
指 導 事 項	なし		

御殿場市教育研究会事業補助金

財政援助団体	名 称	御殿場市教育研究会	
	代 表 者	会長 小宮 隆	
	事務局所在地	御殿場市中畑662-2 (西中学校)	
	設立年月日	昭和46年4月1日	
補助金等の概要	事業の目的	御殿場市教育振興のため。	
	補助金額等 (令和2年度)	3,160,800円	
	対象となった 主な事業	1 校長会関係負担金 2 教頭会関係負担金 3 静岡県教育研究会負担金 4 部活動等振興費 5 研修会参加補助費 6 部活動等振興費 7 校内研修助成費	
	収支の状況 (令和元年度実績)	収入額	4,024,200円 (市交付額:3,483,000円)
	支出額	4,024,200円	
	収支差引額	0円	
指 摘 事 項	なし		
指 導 事 項	なし		

家庭教育学級活動事業交付金

財政援助団体	名 称	御殿場市家庭教育学級	
	代 表 者	御殿場市家庭教育学級事務局長 山崎 和夫 (社会教育課長)	
	事務局所在地	御殿場市萩原483番地 御殿場市教育委員会 教育部 社会教育課	
	設立年月日	昭和39年(月日不詳)	
補助金等の概要	事業の目的	少子化、核家族化、地域社会環境の変化等、家庭を取り巻く環境が著しく変化し、家庭教育の機能低下が憂慮される現状において、諸問題に対応するための具体的な方策を推進し、家庭の教育力向上を図る。	
	補助金額等 (令和2年度)	830,000円	
	対象となった 主な事業	<ol style="list-style-type: none"> 1 家庭教育学級活動計画による研修会(7回) 開講式、健康教室、わたしの主張及びTV寺子屋聴講、親子ふれあい力アップ講座、親子で本を楽しもう講座、閉講式など 2 家庭教育学級活動計画による編集委員会(2回) 家庭教育学級情報誌「ふじざくら」編集委員による委員会 3 各学級活動費助成(24学級) 各学級へ年間学習計画による実践活動に対し助成 	
収支の状況 (令和元年度実績)	収入額	1,070,001円	(市交付額:1,070,000円)
	支出額	1,069,972円	
	収支差引額	29円	(戻入)
指 摘 事 項	なし		
指 導 事 項	なし		

(指定管理) 原里地区広場(友愛パーク・原里)

施設 の 概 要	設置時期	平成9年9月
	所在地	御殿場市永塚431番地の4
	設置目的	地域住民の健康増進を図り、もって地域社会の進展に資するため。
	従業員数	施設従事職員 2人
団 体 の 概 要	名称	一般社団法人原里愛郷振興協会
	所在地	静岡県御殿場市川島田1308番地の1
	設立年月日	昭和35年2月26日
	設立目的	地域福祉や地域社会の向上を図る事業を行い、地域の教育、産業経済等の振興を図り、住民の福祉の向上に寄与することを目的とする。
指 定 管 理 の 状 況	選定方法	非公募 御殿場市公の施設の指定管理者の指定手続き等に関する条例第2条(指定管理者の募集)第1項第4号の規定による。
	指定期間	平成28年4月1日から令和3年3月31日まで
	指定管理料 (令和2年度)	16,028,000円
	主な管理 業務内容	1 施設の利用の受付及び案内に関する業務 2 施設の優先的な利用の調整に関する業務 3 施設の利用の承認又は承認の取消し若しくは変更に関する業務 4 施設の利用に係る料金(以下「利用料金」という。)の設定及び徴収に関する業務 5 利用料金の減額又は免除に関する業務 6 利用料金の還付に関する業務 7 施設の利用日又は利用時間の変更に関する業務 8 施設の広報に関する業務 9 その他施設の管理上、市長が必要と認める業務
	収支の状況 (令和元年度実績)	収入額 19,925,570円 (指定管理料 15,736,000円) 支出額 17,181,610円 収支差引額 2,743,960円 (次年度繰越)
	指 摘 事 項	なし
指 導 事 項	1 件	

(指定管理) 御殿場市シルバーワークプラザ

施設 の 概 要	設置時期	平成20年10月1日
	所在地	御殿場市萩原982番地
	設置目的	シルバー人材センターの受注活動として、一般家庭から障子や襖張りなどを行う場合に依頼先で作業を行うことなく専用の作業場で効率よく行うこと。
	従業員数	施設従事職員5人
団 体 の 概 要	名称	公益社団法人御殿場市シルバー人材センター
	所在地	御殿場市萩原988番地の1
	設立年月日	昭和60年5月 平成24年3月19日(社団法人から公益社団法人)
	設立目的	高齢者の臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業及びその他の社会参加活動を推進する。
指 定 管 理 の 状 況	選定方法	非公募 御殿場市公の施設の指定管理者の指定手続き等に関する条例第2条(指定管理者の募集)第1項第4号の規定による。
	指定期間	平成30年4月1日から平成35年3月31日まで
	指定管理料 (令和2年度)	2,500,000円
	主な管理 業務内容	1 本施設の設置目的に基づく各種事業の企画及び運営に関する業務 2 本施設の利用の受付及び案内に関する業務 3 本施設の利用の承認又は承認の取消し若しくは変更に関する業務 4 本施設の休館日又は開館時間の変更に関する業務 5 本施設の施設、設備等の維持管理に関する業務 6 モニタリングによる利用者などからの意見、要望などの把握に関する業務 7 その他本施設の管理上、御殿場市長が必要と認める業務
	収支の状況 (令和元年度実績)	収入額 4,464,416円 (指定管理料 2,500,000円) 支出額 3,310,651円 収支差引額 1,153,765円 (次年度繰越)
指 摘 事 項	なし	
指 導 事 項	なし	